

私たちの街「桂坂」の名前の由来

【キャッチコピー】「桂の木」と「歴史ある坂」の記憶を未来へ――。

みなさんは、私たちの暮らすこの「桂坂」という美しい地名が、どのようにして生まれたかご存知ですか？街の公園にひっそりと佇む黒い石碑。そこには、この街が快適な住宅地として生まれ変わる際、当時の先人たちが未来に託した「街づくりの想い」と「地域の歴史」が刻まれています。

由来その1：街のシンボルツリー「桂」

西田第二土地区画整理事業が行われた際、地区のシンボルツリー（街を象徴する木）として選ばれたのが、風格のある「桂（かつら）」の木でした。この美しい桂の木は、街路樹などとして街の要所に大切に植栽されました。緑豊かで気品ある街並みは、この桂の木からスタートしたのです。

由来その2：歴史ある大山道と「坂下」

また、この辺りは古くから交通の要所でもありました。かつて地区を横切っていた「大山道（おおやまみち）」には、「赤坂」または「大坂」と呼ばれる長い坂道があったそうです。その坂の裾に広がる一帯は、今でも地元の人々の間で「坂下（さかした）」と呼ばれ、親しまれています。



地区内（公園）に建立されている「桂坂の由来」記念碑

「桂」の木と、歴史ある「坂」が紡いだ新しい地名

街の未来を象徴するシンボルツリーの「桂」、新しく、より快適な住宅地として生まれ変わったこの地区を、願いを込めて新たに「桂坂」と呼ぶことにしました。

おわりに

何気なく呼んでいる「桂坂」という名前には、歴史を大切にしながら、美しい街へと発展させていこうという当時の人々の思いが込められています。毎日歩く街路樹の緑や、歴史を伝える坂道の風景が、由来を知ることですれ違って見えてくるかもしれません。私たちの街の歴史を、ぜひ次世代にも語り継いでいきたいですね。